

2月 図書館カレンダー
CALENDAR

1 金	
2 土	展示 ▶平成日本の30年 ▶2月17日まで
3 日	
4 月 休館日	
5 火	
6 水	「こころのはかき絵」展 ▶2月10日まで
7 木	
8 金	
9 土 楽しいおはなし会 14:00-	
10 日	
11 月 祝	
12 火	
13 水	
14 木 英語のおはなし会 16:00-	
15 金	「秋から冬へ・信州」風景写真展 ▶2月14日から17日まで
16 土	
17 日	
18 月 休館日	
19 火 休館日	
20 水 休館日	
21 木 休館日	
22 金 休館日	図書館ホームページの蔵書検索、予約サービスの休止 ▶2月17日 18時00分から 28日 9時30分まで
23 土 休館日	
24 日 休館日	
25 月 休館日	
26 火 休館日	
27 水 休館日	
28 木	

蔵書点検、システム機器の入れ替えのため休館します

○休館期間
2月18日(月)から27日(水)まで

○図書館ホームページの蔵書検索、予約サービスの休止期間
2月17日(日)18時00分から28日(木)9時30分まで

※2月19日(火)から23日(土)の9時30分から16時30分まで、2階生涯学習室の利用および交流ラウンジにおける新聞の閲覧(各紙一週間分)は可能です。

休館にともない、特別貸出を行います

	図書、雑誌	映像資料
実施期間	2月5日(火)～17日(日)	2月11日(月・祝)～17日(日)
貸出数	1人10冊まで	1人4点まで
貸出期間	3週間	2週間

※休館中の返却は返却ポストが利用できます。ただし、大型絵本、紙芝居、映像資料、CDなどの付録つき資料、他館の資料は破損防止のため2月28日以降に窓口への返却をお願いします。

展示 「平成日本の30年」

▶2月17日まで

平成30年間のベストセラー本や『平成くん、さようなら』『平成犬バカ編集部』などの本を展示します。

新着図書から

『図書館さんぽ』
▶図書館さんぽ研究会 / 編
▶駒草出版 (010.2/ト)

図書館には国会図書館や専門図書館などさまざまな種類があり、中にはカフェが併設されているものもあります。この本では個性溢れる図書館と周辺のおすすめの場所を巡る散歩コースなどが紹介されています。図書館好きの方にぴったりの一冊です。

『脱・呪縛』
▶鎌田實 / 著
▶こやませいこ / 絵
▶理論社 (J159/カ)

医師兼作家である著者が、チェルノブイリやイラクでの医療活動中のエピソードを交えながら生きる意味について率直な言葉で語っています。中高生だけでなく大人にもぜひ読んで欲しい一冊です。

『オニシラス』
▶平井美里 / 文
▶さいとうかおり / 絵
▶文芸社 (E/サ)

主人公のかっちゃんのお母さんは時々オニのように怒ります。しかし、お母さんが「おやしらず」を抜くことをきっかけに、お父さんの過去やお母さんの優しさを知ることになります。第14回えほん大賞ストーリー部門大賞を受賞した心温まる物語です。

郷土史・風俗

第59回 菰野の華道 城下町の生け花

土方雄氏は慶長5年(1600)に菰野へ入り、町づくりを行いました。そして神社や寺院を建設し、文教と精神文化の高揚を図りました。また、藩士や庶民の子弟の中で志のある人々を京都へ上落させて学ばせました。こうして都の文化を身につけた人々が帰郷すると、庶民の間にも茶道や華道などの都の文化が盛んになりました。

中でもお城に近い明福寺の住職加藤兼清は、京都六角堂の池坊入門して華道を学び、その奥義を習得して帰郷した後、檀家の子弟や城下町の人々に華道を教えました。ここから加藤健助、畑田久楽、土井華楽、藤井如月らが輩出され、それぞれ家塾を開いて生け花の指導を行いました。こうして庶民の人たちが身につける素養として生け花が一般に普及しました。



田中倚水の碑(永井地内)

朝明の立花

朝明川に沿う朝上や竹永あたりにおいても、江戸時代から生け花が村人の中で盛んに行われていました。

そこで、永井村の庄屋藤波左右衛門竹斎は京都の池坊専好に立花を学びました。その後、門下の高弟三人のうち数えられるほどの優れた技量となり、池坊家元に代わり各地を巡歴し、華道の指導と普及に努めました。同じ門下である永井の田中倚水も師の竹斎の勧めもあって、京都の池坊入門して本格的な華道を学びました。家元を援助して京都で門弟の教育に努め、九州から北海道まで巡歴して各地で華道の普及に尽くしました。晩年は永井に帰り、村の人々に池坊立花の手ほどきをして丁寧に教えました。

現在でも朝上や竹永あたりで立花をはじめとする生け花が盛んであるのは、竹斎や倚水の流儀をくむ人々の活動と努力があるからです。

平成30年に湯の山温泉は開湯1300年を迎え、それを記念して町内では様々なイベントが行われています。ここでは湯の山温泉開湯1300年記念事業として行われるイベント等をご紹介します。

三島・菰野町 湯の山温泉
開湯1300年
718-2018年
湯の山温泉開湯1300年記念企画
湯の山温泉便り
～開湯1300年記念事業をご紹介します！～

2月開催予定のイベント
きららのおひなさま

美人の湯として知られる湯の山温泉の旅館など12の施設で古今雛、陶雛、吊るし雛などさまざまな雛人形を展示します。期間限定のメニューや商品を販売する施設もありますので、温泉、食事、買い物など心ゆくまで湯の山温泉をお楽しみください。

◎期間
2月1日(金)～3月3日(日)

◎展示施設
彩向陽、器屋、グリーンホテル、御在所ロープウェイ、寿亭、三慶園、三峯園、鹿の湯ホテル、ホテル湯の本、湯の山温泉協会、湯の山パーキングセンター

※施設ごとに営業時間、定休日などが異なりますので、下記にお問い合わせのうえお越しください。

【問い合わせ】
湯の山温泉協会 TEL392-2115 FAX392-2117

KIRARA no OHINASAMA
湯の山温泉 雛めぐり